

地元企業の景気動向調査(第25回)

■ 調査要領 ■

1. 調査目的

瑞穂市、本巣市、揖斐郡、本巣郡内の中小企業を対象とした景気動向の把握

2. 調査対象

上記の地域内の取引先中小企業 252 社

3. 調査時期、期間

調査時期 2009年 3月

調査期間 今期実績 2009年 1月～3月(09年1-3月期)

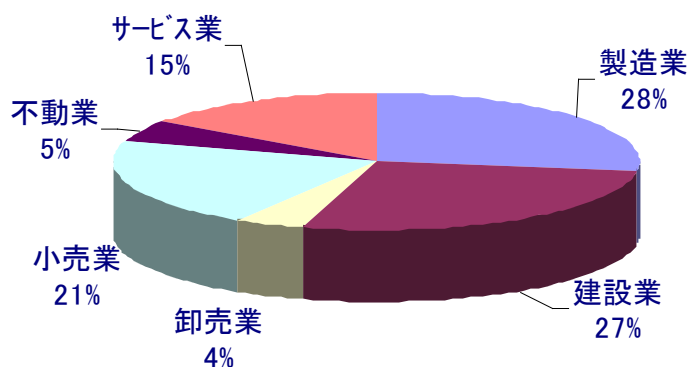
来期見通し 2009年 4月～6月(09年4-6月期)

4. 回答状況

回答企業数 202 社 (回答率 80 %)

5. 回答企業の業種構成

業種別構成



6. 調査項目と結果の見方について

- ・調査項目 (景況感、売上高、収益、仕入価格、受注残、設備投資)
- ・調査方法として各調査項目についての判断調査とD I (ディフュージョンインデックス)により景気動向を判断した。

$D I = (\text{好転・増加・上昇を選んだ企業数の割合}) - (\text{悪化・減少・下降を選んだ企業数の割合})$

景況DIは8.3ポイント改善しマイナス52.2となる

1. 景況判断

今期(09年1-3月期)の景況判断DIは、好転したとする企業の割合は**6.5%**、悪化したとする企業の割合は**58.7%**となった。この結果、景気に対する企業の景況感を表す景況DIは前期(08年10-12月期)比、**8.3**ポイント改善して**△52.2**となった。この水準は前期に続き、当金庫が調査を開始した2000年以降の2番目に低い水準となった。

業種別の景況DIは、製造業が6.4ポイント改善して△57.3、建設業は17.1ポイント改善して△36.4、卸売業は横ばいでDIは△66.7、小売業は8.9ポイント改善して△59.5、不動産業は10.0ポイント改善し△80.0となった。一方、サービス業は3.5ポイント悪化して△48.3となった。4業種で改善が見られた。

来期(09年4-6月期)の予想DIは、0.7ポイントの悪化が見込まれ、最悪値を記録した前期からの底ばいの状況が続くものと予想している。

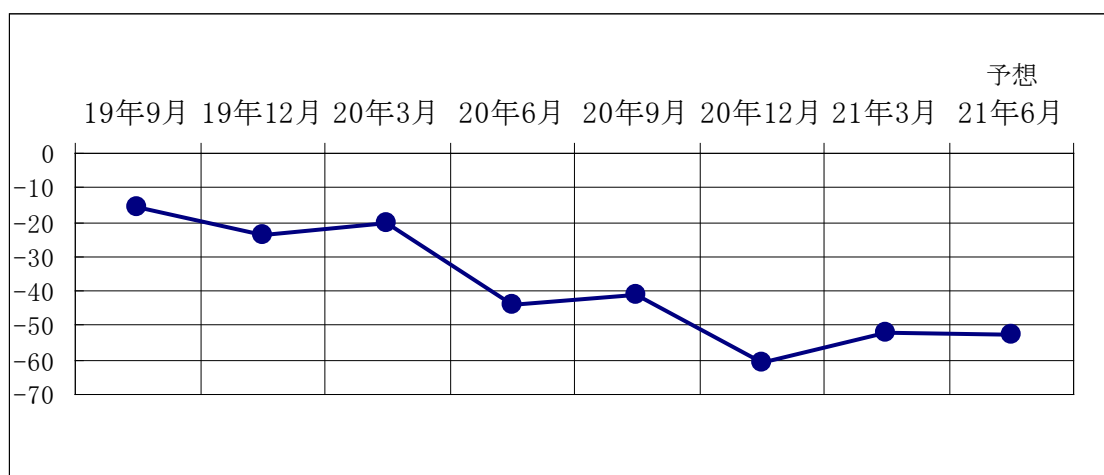
| 業種 | 今期 | | | | 来期予想 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 好転(%) | 悪化(%) | DI | 増減(1) | DI | 増減(2) |
| 製造業 | 5.6 | 62.9 | -57.3 | 6.4 | -61.6 | -4.3 |
| 建設業 | 10.9 | 47.3 | -36.4 | 17.1 | -46.2 | -9.8 |
| 卸売業 | 0.0 | 66.7 | -66.7 | 0.0 | -55.6 | 11.1 |
| 小売業 | 2.4 | 61.9 | -59.5 | 8.9 | -56.5 | 3.0 |
| 不動産業 | 0.0 | 80.0 | -80.0 | 10.0 | -40.0 | 40.0 |
| サービス業 | 9.7 | 58.0 | -48.3 | -3.5 | -48.3 | 0.0 |
| (全業種) | 6.5 | 58.7 | -52.2 | 8.3 | -52.9 | -0.7 |

注) 1. 増減(1) = 今回DI - 前回DI

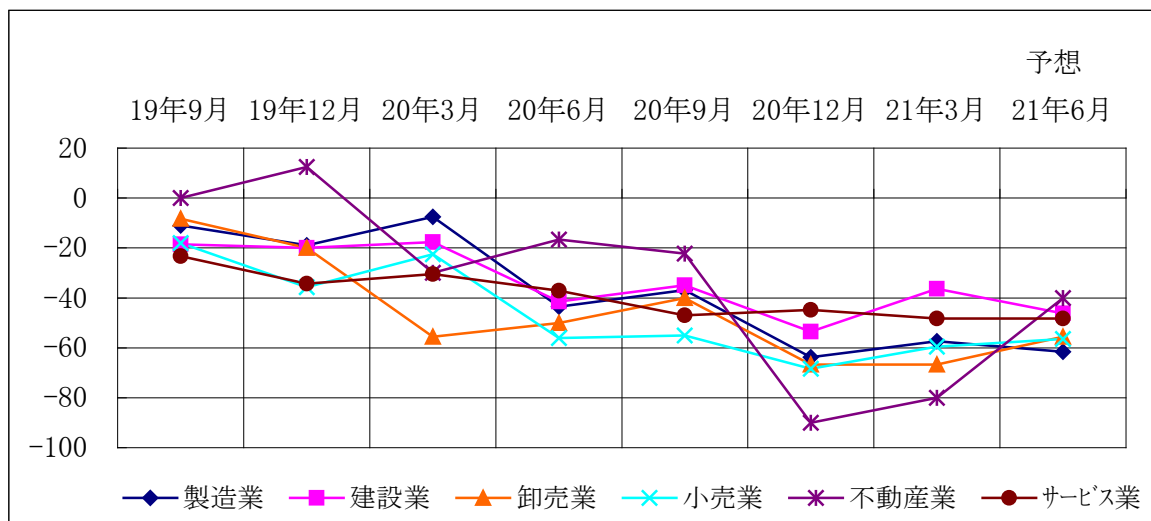
2. 増減(2) = 予想DI - 今回DI

3. 増減がプラスのときは景気が回復局面、マイナスのときは後退局面を表す。

景況DIの推移(総合)



景況D I の推移(業種別)



以上

◎ 詳しい資料をご入用の方はご連絡ください。

西濃信用金庫 総合企画部

TEL 058-327-8468

E-mail sogo@seishin-bk.co.jp